第７７回　漢方教室

運動器と漢方
～痛みに何を選択しますか？～

東海大学医学部専門診療学系漢方医学　谷口大吾

１．　運動器とは

身体活動を担う筋・骨格・神経系の総称であり、筋肉、腱、靱帯、骨、関節、神経（運動・感覚)、脈管系などの身体運動に関わるいろいろな組織・器官によって構成されており、その機能的連合が運動器です。簡単に言うと内臓以外のもの！

２．　運動器によってできること

１日の歩数と死亡率

１日あたりの歩数と病気の関係

座っている時間と死亡リスク

早期死に影響を与える因子

３．　変形性膝関節症の治療法

薬物療法

装具療法

運動療法

手術療法

４．　漢方医学

漢方医学の基本概念（本日の講義で登場するもの）

陰陽

五行（木火土金水、肝心脾肺腎）

肝（自律神経による機能調整、血の貯蔵）

心（意識、心、循環器）

脾（消化器、膵臓）

肺（呼吸器、体液バランス、汗腺の調節）

腎（気を貯めておく場所、ホルモン、骨）

気血水

気（生命活動を営む根源的エネルギー）

血（気の働きを担って生体を巡行する赤色の液体）

水（気の働きを担って生体を滋潤する無色の液体）

気と陰の流れ

不通則痛、不栄則痛

病因（外因、内因、不内外因。六淫、七情、生活習慣）

処方

疎経活血湯

大防風湯

八味地黄丸

当帰四逆加呉茱萸生姜湯